

2011年 丸島基和氏(新文化通信社代表取締役社長) 植村八潮氏(東京電機大学出版部局長)
 出版産業の行末(紙の本と電子出版の本の近未来)
 通信社出版局長

○ 参加要項 ○

- ◆ 講 師 丸島基和氏(新文化通信社・代表取締役社長)
植村八潮氏(東京電機大学出版部局長)
- ◆ 日 時 平成 23 年 4 月 7 日(木) 13:30~17:45
- ◆ 会 場 日本出版クラブ会館(3階・会議室)
(東京都新宿区袋町6 都営大江戸線 牛込神楽坂駅より徒歩2分)
- ◆ 受 講 料 6,000 円(出版クラブ維持員社 5,000 円)
(テキストを含む)
- ◆ 定 員 120 名(申込順、定員にない次第締切らせていただきます)
- ◆ 申 込 別紙申込書に必要事項をご記入の上、FAX または郵送にてお申込み下さい FAX 03-3267-6095
- ◆ 振 込 先 三菱東京 UFJ 銀行 神楽坂支店 普 0062459
口座名:サイ>ニホンシュウパンクラブ
※当日会場での直接お支払いは受付ておりません。
- ◆ お問合せ 日本出版クラブ事務局 担当/杉山・和田
TEL 03-3260-5271



講師○略歴

◆丸島基和氏(まるしまもとかず)氏

新文化通信社・代表取締役社長。1963年生まれ。東京出身。85年に法政大学卒業、同年にニッパン・ポニーに入社。その後、日本出版販売に出向し、ビデオ・CDレンタルなど複合書店の出店事業に携わる。89年に出版専門紙・新文化通信社に入社。広告部のあと、編集長を12年間務め、05年に社長に就いた。

◆植村八潮氏(うえむら・やしお)

1978年、東京電機大学工学部卒業、同年4月、東京電機大学出版局入社。主に理工系専門書単行本や電子出版物の編集業務に携わる。2007年4月より局長。2000年から日本出版学会理事・事務局長、現在は副会長。そのほか、国内の標準化委員や電子ペーパーにかかわる調査委員を務める。
 主な著書：『電子出版の構図―実体のない書物の行方』（印刷学会出版部、2010年）
 共著に『出版メディア入門』（日本評論社、2006年）『情報は誰のものか?』（青弓社、2004年）などがある。

○ 講座概要 ○

第1講座「紙の本の近未来」13時30分～15時30分

丸島 基和講師

- ・出版界はコンテンツ産業のなかの「情報・通信業」
- ・ブックオフと出版界は共生していけるのか
- ・総務省1000億円の行方は
- ・書店の再生に向けて本当に必要な改革とは
- ・なぜネット書店は出版社から指示されているのか
- ・わかりにくい業界に懐疑的な作家たち
- ・いま、アクティブな10書店
- ・読者はもういないのか。活字離れは本当なのか

第2講座「電子の本の近未来」15時45分～17時45分

植村 八潮講師

- ・2011年は、「電子書籍2年」なのか?
- ・改めて、電子書籍と出版産業の動向を考える
- ・電子出版の標準化活動＝ファイル形式の統一化動きはどうなったのか
- ・デジタル時代における出版社の役割をもう一度考える
- ・三省デジ懇のその後と書店の未来

(進行の都合で、若干内容変更が生じる場合もあります)